

Van Gogh Museum

オランダのゴッホ美術館とパートナーシップ協定を締結

タキイ種苗は今後3年間ゴッホ美術館の日本及びオランダにおける様々な活動に協賛致します。

■ ゴッホ没後125年

オランダ・アムステルダムにあるゴッホ美術館は1973年に設立され、年間160万人以上が来館します。昨年2015年は、フィンセント・ファン・ゴッホの没後125年にあたる特別な年で、様々なイベントがゴッホ美術館で行われました。その一環として、新しいエントランスホールが建設され、9月にオープニングイベントが開催されました。そのイベントを華やかに演出したのが“ひまわりの巨大迷路”です。

■ ゴッホ美術館が選んだひまわり「サンリッチ」

この巨大迷路の主役となるひまわりの素材としてゴッホ美術館が世界中の様々な品種の中から選定したのが、「F1サンリッチ オレンジ」です。ゴッホ美術館からの申し出を受け、タキイ種苗が提供した種子で生産した生花12万5,000本が使われ、高さ約2メートルの巨大迷路が構築されました。

■ パートナーシップ契約の締結へ

今回のひまわり種子提供を機に、2015年8月タキイ種苗とゴッホ美術館はパートナーシップ契約を締結しました。「ひまわりの画家」になりたいといていたフィンセント・ファン・ゴッホ、その彼の絵画を擁するゴッホ美術館。ここに、今回ひまわりの切り花分野では世界トップのシェアを有するタキイ種苗が携わることとなりました。



Fresh Orange α



F1サンリッチ フレッシュオレンジα (TH-713)

ひまわり サンリッチ アルファ フレッシュオレンジ α

- 緑芯オレンジの決定版
- サンリッチ フレッシュオレンジに特性がプラスα
- 花型が整い、花卉枚数が増え、グレードアップした性質
- 既存の55日タイプと比べ、春・秋期は開花が早い